



9月 歩路だより



こんがいやけた子どもたちの顔に、ひと夏の成長を感じるこの頃。季節も少しずつ秋に近づき始め、新年度に入ってからあっという間に半年が経とうとしています。日々子どもたちと関わりながら、子どもたちの成長に驚かされるばかりです。9月には運動会練習が始まります。職員一同協力して子どもたちが楽しく競技種目に取り組めるよう支援していきたいと思っています。

9がつ

げつ	か	すい	もく	きん
			1 かんしよくあそび	2 ひなんくんれん
5 せいかつあそび	6 たんじょうびかい	7 くらすこうりゅう	8 うんどうあそび	9 おんがくあそび
12 おえかき	13 うんどうあそび	14 おんがくあそび	15 けいろうのひせいさく	16 うんどうあそび
19 けいろうのひ	20 かだいあそび	21 うんどうあそび	22 しゅうぶんのひ	23 おえかき
26 うんどうあそび	27 せいかつあそび	28 かだいあそび	29 うんどうあそび	30 さんぽ

※活動内容は、諸事情により変更になる場合がございますので、予めご了承ください。

《臨床発達心理士》松本先生:9月2日、7~9日、12日、13日、15日、16日、20日、23日、26日、28日

《言語聴覚士(ST)》二宮先生:5日、13日、21日、30日

《理学療法士(PT)》福山先生:7日、12日

おしらせ

○個別相談が9月26日~30日まで行われます。詳細は後日お知らせ致します。

○お子さんの持ち物には、衣類等も含めすべてに記名をお願いします。

名前のないものに関しては、こちらで記名させていただきますので、よろしくお願いいたします。

○書類や薬をお子さんの鞆の中に入れる際は、お手数ですが連絡帳にその旨の記載をお願いいたします。

○晴天時は、活動予定を変更して、屋外遊びを行うこともありますので、毎日帽子を持たせて下さい。

職員通信 今月の担当は、玉利 真百美です。



残暑厳しい折ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。気がつけば立秋の時期です。例年お盆を過ぎる頃には朝夕が涼しくなり、夏の終わりを感ぜられるのですが……。今年の夏はお盆を過ぎてても猛暑続きですね。日中は、子どもたちの体調を気づかいながら活動に取り組んでいるのですが、私の心配をよそに、子どもたちはとても元気です。元気に外を駆け回ったり、水遊びをしたりすること、実はそんなありふれているようなことも、尊く思えてきます。まだまだ勉強不足ではありますが、子どもたちにとっていろんな経験ができるような場に行きたいと思っています。

専門職通信 今回の担当は、理学療法士 福山章です。



見る力と運動発達とのつながり

発達支援事業所や保育園などを巡回していると、姿勢の崩れや運動の不器用さについて相談されるのですが、原因として見る力に問題があると疑われるケースが少なからずあります。

眼科受診で近視や遠視、視力の左右差がわかり、眼鏡を作ることで改善されることもあります。一般的な視力検査で測ることのできる視力というのは、見る力のすべてをあらわしてはいません。

見る力というのは、大まかにいうと以下のように分類することができます。

- ①視力や視野に必要な目の仕組み（レンズや瞳孔、網膜の働き）
- ②目の運動機能（物や自分の身体が動いても対象を追う目の動き、両眼の動きの調整）
- ③網膜からの信号を感覚情報として受け取る仕組み
- ④視知覚認知（感覚情報を知識や経験から理解し、意味づけを行うこと）

産まれたばかりの赤ちゃんの視力は0.01程度と言われますが、これは目の仕組みの問題というよりも目と身体を連動させて動かす経験がないために、脳でうまく処理ができていないことによるものだと思います。月齢が進むに従い、ぼんやりと見える物に手を触れ、口に運んで認識する。寝返りやははいはいができるようになり、自分の身体を自由に移動させ、身体の外に積極的にかかわるようになるにつれて、見る力やボディイメージ、運動が育まれていきます。